

ICT活用実践事例

小 学校	4年	教科	総合的な学習の時間	実施月	2月	作成者	豊島 克充
単元	未来の加賀屋商店街のために	本時のめあて	文章から「ゆめのロボット」について書かれた部分を読み取り、組み合わせを工夫しながらcodeyRockyを動かそうとする				
本時の授業形態	<input type="checkbox"/> 個別学習		<input checked="" type="checkbox"/> 協働学習	<input type="checkbox"/> 一斉学習			
ICT機器	<input type="checkbox"/> 大型提示装置		<input checked="" type="checkbox"/> 無線アクセスポイント	<input checked="" type="checkbox"/> 授業用パソコン			
	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末		<input type="checkbox"/> 校内LANサーバ	<input type="checkbox"/> 画像転送装置	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
活用場面	<input checked="" type="checkbox"/> 資料の提示		<input type="checkbox"/> 学習内容を調べる	<input checked="" type="checkbox"/> 自分の考えをまとめる		<input checked="" type="checkbox"/> 発表や話し合い	
	<input type="checkbox"/> 学習者の振り返り		<input type="checkbox"/> 資料・作品等の作成	<input type="checkbox"/> 学校の壁を越えた学習		<input type="checkbox"/> 記録	<input type="checkbox"/> その他
授業の展開							
学習の流れ		学習活動の流れ (◆ ICT活用場面 ● 児童生徒の活動)				留意点 (○ 教師の支援)	
本時の展開	導入	◆【資料の提示】 ●前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「ゆめのロボット」をつくるには、どんな工夫をすればよいだろう。</div>				○前時のようすや活動の内容を表すスライドを提示し、見通しを持てるようにする。	
	展開	◆【資料の提示】 ●学習の流れを確認する ●codeyrockyで使うブロックの種類を確認する ・動き ・音 ・光 ・イベント ・制動 ・センサーなど				○「ゆめのロボット」実現のために活用したいcodeyRockyの機能を確認し、板書するとともに、mblockで場所も確認する。	
	まとめ	◆【発表や話し合い】 ●発表ノートにまとめたフローチャートから、どのブロックを使えばよいか、ペアで話し合わせる。 ◆【発表や話し合い】 ●発表ノートやペアでの話し合いをもとに、「ゆめのロボット」を実現させるにはどのようにブロックを組み合わせればよいかをペアで話し合い、mblockにまとめる。 ●自分たちが考えた「ゆめのロボット」の動きになっているかどうかcodeyRockyを使って確認する。 ◆【発表や話し合い】 ●効率的にブロックを組み合わせたり、イメージ通りに動作したりしているグループを取り上げ、全体でcodey rockyの動作やmblockの画面を紹介する ◆【発表や話し合い】【考えをまとめる】 ●全体で話し合ったことをもとに、ブロックの組み合わせを見直し、簡単な組み合わせ方や動きを工夫し、改善していく。				○フローチャートに書いた「～になったら」や「また」、「～と表示する」といった言葉に着目し、ブロックをステージに置かせる。 ○発表ノートにまとめたフローチャートを参考にペアでmblockを使ってプログラミングしていく。 ○想定した通りの動作になっているか、codeyrockyにアップロードを行い、教室内で確認する。 ○自分たちが考えた通りの動作になった場合はより簡単な組み合わせ方や動かし方を工夫させる ○より簡単にプログラムを組み合わせているグループを取り上げ、組み合わせ方や動き、具体的な活躍場面を発表させる。 ○作り上げたプログラムについて、組み合わせや動きが工夫されているかどうかを検討し、改善を進めていく	
まとめ	◆【学習者の振り返り】 ●本時でプログラミングについて学んだことや考えたことを振り返り、商店街の人に分かりやすく「ゆめのロボット」を紹介するためにはプログラムしたことをもとに具体的な場面を考え、動きや考えた理由を説明をしていくことが大切であることをまとめる。 ○次時の課題を確認する。				○本時のめあてを振り返り、プログラムの仕方や紹介のしかたについて、考えようとしている。		

【資料の提示】【学習内容を調べる】【記録】【自分の考えをまとめる】【グループの考えをまとめる】
【発表や話し合い】【学習者の振り返り】【資料・作品等の作成】【学校の壁を越えた学習】